

追加型投信/海外/株式/特殊型 (ブル・ベア型)

運用実績

基準価額 5,086円

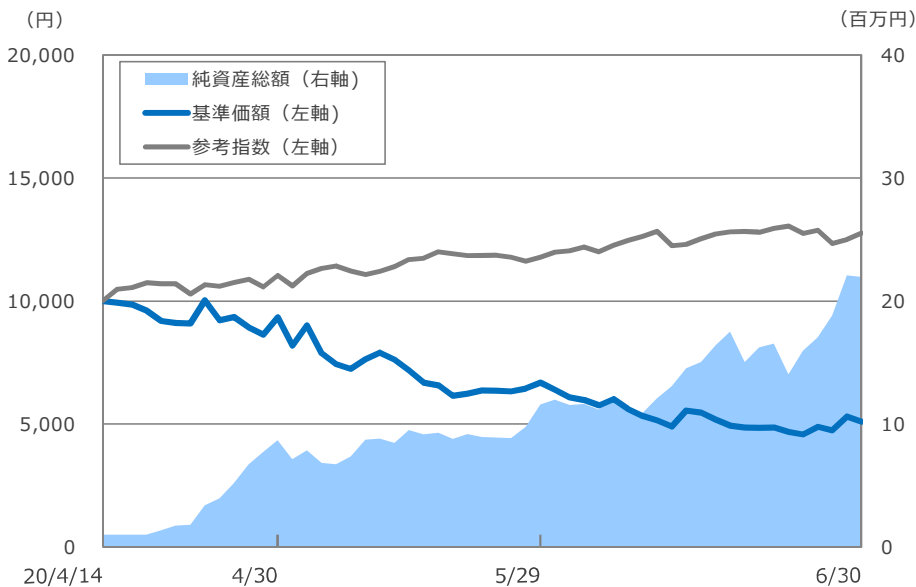
前月末比 ▲1,595円

純資産総額 22百万円

※基準価額は信託報酬控除後の値です。

ファンド設定日：2020年4月14日

基準価額等の推移



※基準価額は、信託報酬控除後の値です。

※参考指数は、NYSE FANG+指数 (米ドルベース) です。

※参考指数はファンドのベンチマークではありませんが、参考のため掲載しています。

※グラフ上の参考指数は、グラフ起点時の基準価額に基づき、指数化しています。

資産構成

組入資産	比率
ユーロ円債 (米国次世代テクノロジー関連銘柄・ インバース型3倍レバレッジ連動債)	107.3%
現金等	-7.3%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※現金等には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

期間収益率

	設定来	1 カ月	3 カ月	6 カ月	1 年	3 年	5 年
ファンド	-49.14%	-23.87%	-	-	-	-	-
参考指数	27.57%	8.27%	-	-	-	-	-
差	-76.71%	-32.14%	-	-	-	-	-

※ファンドの期間収益率は税引前分配金を再投資したものととして算出した税引前分配金再投資基準価額により計算しています。

※ベンチマークの収益率は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

収益分配金 (税引前) 推移

決算期	-	-	-	-	-	設定来累計
決算日	-	-	-	-	-	
分配金	-	-	-	-	-	-

※収益分配金は1万口当たりの金額です。(初回決算は2021年4月21日です。)

追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）

基準価額の値動きにかかる留意事項

本ファンドは、日々の基準価額の値動きがNYSE FANG+指数（米ドルベース）の値動きの「概ね3倍程度逆」となる投資成果をめざして運用を行います。したがって、日々運用目標が達成された場合でも、ファンドの保有期間が2日以上となった場合には、「概ね3倍程度逆」の投資成果が得られるものではありませんのでご注意ください。

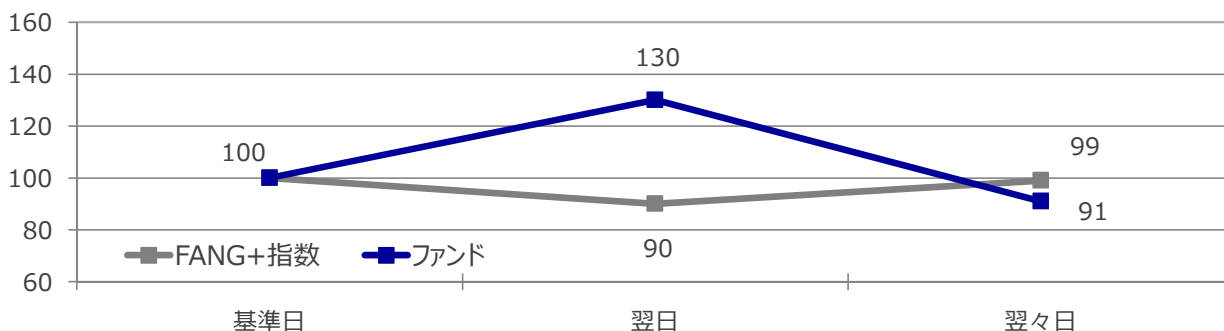
留意事項①

ファンドの保有期間が2日以上となった場合の投資成果は、同期間中のFANG+指数の値動きと比較し「概ね3倍程度逆」とはなりません。

（例）FANG+指数が基準日の翌日に10%下落し、翌々日に前日比で10%上昇した場合

基準日と翌々日を比較すると、FANG+指数が1%の下落に対して、ファンドは9%の下落となり、「概ね3倍程度逆」とならないことが分かります。

	基準日	翌日（前日比）		翌々日（前日比）		翌々日と基準日との比較
	価格	価格	前日比騰落率	価格	前日比騰落率	
FANG+指数	100	90	▲10%	99	+10%	▲1%
ファンド	100	130	+30%	91	▲30%	▲9%

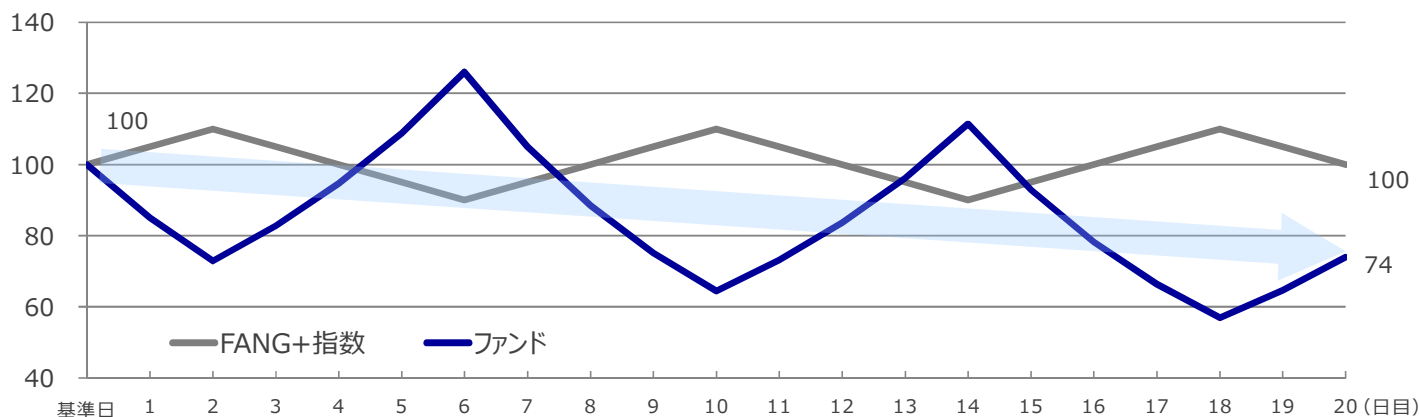


留意事項②

FANG+指数が上昇と下落を繰り返しながら動いた場合は、保有期間が長くなるほど基準価額が押し下げられる傾向となります。

（例）FANG+指数の基準日を100とし、その後、上・下10の幅で上昇と下落を20日間繰り返した場合

ファンドの基準価額は、FANG+指数が基準日と同じ100となった場合でも、74と大きく押し下げられることが分かります。



- 上記はFANG+指数の値動きと基準価額の値動きの関係を理解いただくための例であり、実際の値動きを示すものではありません。また、FANG+指数の値動きに対し3倍程度逆の値動きをすることや一定の運用成果を保証するものではありません。
- 上記数値は、表示単位未満を四捨五入しております。

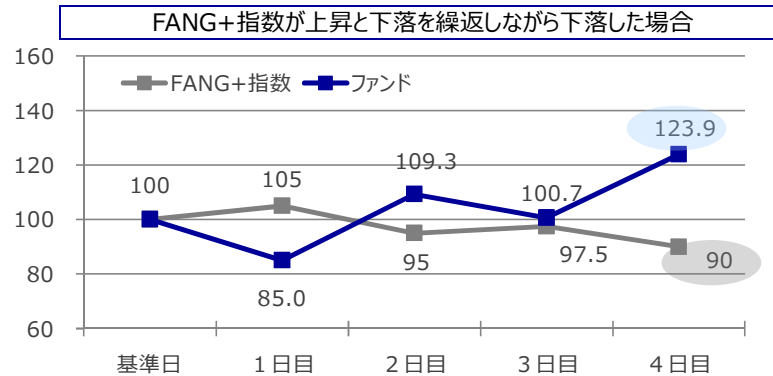
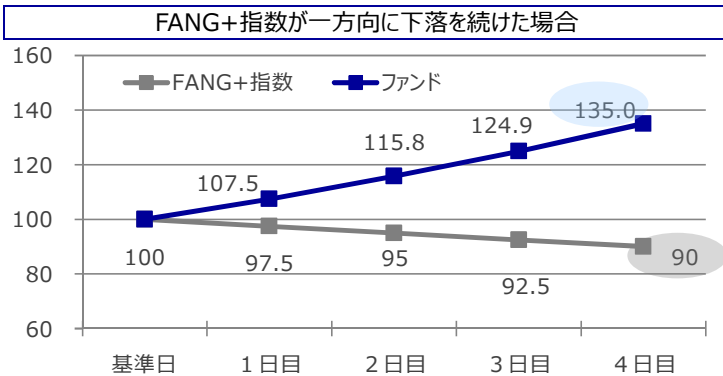
追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）

基準価額の値動きにかかる留意事項

留意事項③

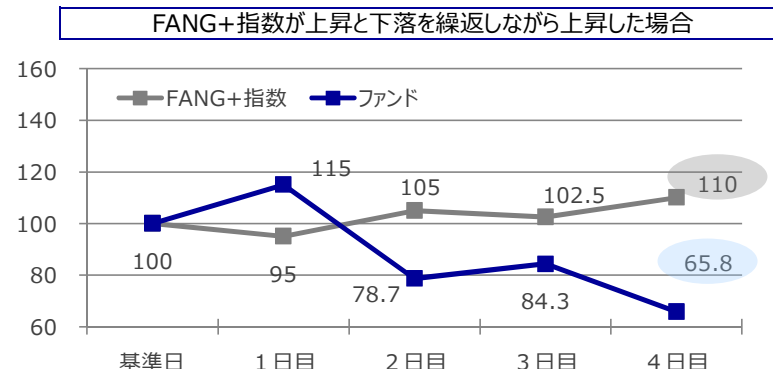
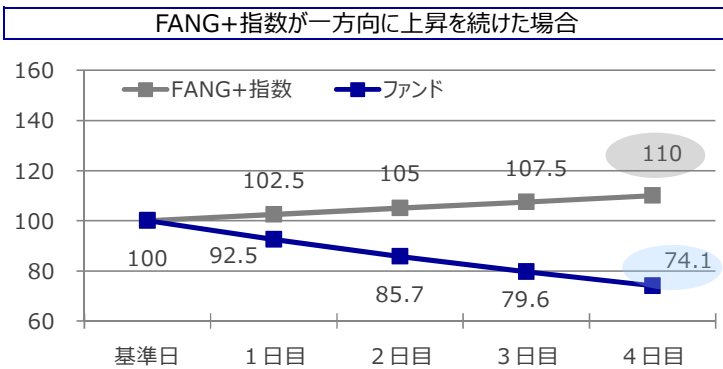
FANG+指数が一方向に動き続けた場合と、上昇と下落を繰り返しながら推移した場合を比較すると、上昇と下落を繰り返しながら推移した場合の方が投資成果が劣後することが分かります。

(例1) FANG+指数が一方向に下落を続けた場合と、上昇と下落を繰り返しながら下落した場合



4日目にFANG+指数がともに90となった場合でも、ファンドはそれぞれ「135.0」、「123.9」と上昇と下落を繰り返しながら下落した場合の方が投資成果が劣後することが分かります。

(例2) FANG+指数が一方向に上昇を続けた場合と、上昇と下落を繰り返しながら上昇した場合



4日目にFANG+指数がともに110となった場合でも、ファンドはそれぞれ「74.1」、「65.8」と上昇と下落を繰り返しながら上昇した場合の方が投資成果が劣後することが分かります。

- 上記はFANG+指数の値動きと基準価額の値動きの関係を理解いただくための例であり、実際の値動きを示すものではありません。また、FANG+指数の値動きに対し3倍程度逆の値動きをすることや一定の運用成果を保証するものではありません。
- 上記数値は、表示単位未満を四捨五入しております。

留意事項④

日々の基準価額の値動きがFANG+指数の値動きの「概ね3倍程度逆」となることをめざして運用を行います。ただし、「ちょうど3倍逆」になるとは限りません。なお、その主な要因は次のとおりですが、以下に限定されるものではありません。

- ◆ 本ファンドにおける運用管理費用（信託報酬）、売買委託手数料等の費用負担
- ◆ 本ファンドが投資対象とするユーロ円債に起因するもの
 - 1) FANG+指数の値動きの概ね3倍程度逆とする戦略にかかる管理及び取引費用
 - 2) FANG+指数の値動きの概ね3倍程度逆とする戦略において実質的に行われる為替取引費用
 - 3) 市場の大幅な変動や流動性の低下等により、必要な取引数量の全部または一部についてその取引が成立しない場合
 - 4) 取引を行う市場における取引規制

追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）

投資リスク

基準価額の変動要因

本ファンドは、主としてユーロ円債への投資を通じて、日々の基準価額の値動きが、NYSE FANG+指数（米ドルベース）の値動きに対して概ね3倍程度逆となることをめざして運用を行います。NYSE FANG+指数（米ドルベース）の変動により、基準価額が下落し、非常に大きな損失を被ることがあります。したがって、投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を大きく割込むことがあります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆様には帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。本ファンドの基準価額の主な変動要因としては以下のものがあります。なお、基準価額の変動要因は以下に限定されるものではありません。

主な変動要因

価格変動リスク	一般に株式の価格は、国内及び国外の経済・政治情勢、市場環境・受給を反映して変動します。株式の価格は、短期的または長期的に大きく変動することがあります。本ファンドは、NYSE FANG+指数（米ドルベース）の値動きに対して、概ね3倍程度逆となることをめざして運用を行うため、当該指数を構成する株式の価格が上昇し、当該指数が上昇した場合には、基準価額が大きく下落する要因となり、投資元本を割り込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売買しようとする場合、流動性が乏しいために、有価証券等を希望する時期に、希望する価格で、希望する数量を売買することができないリスクがあります。特に流動性の低い有価証券等を売却する場合には、その影響を受け本ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
目標とする投資成果が達成できないリスク	<p>本ファンドは、日々の基準価額の値動きがFANG+指数の値動きの「概ね3倍程度逆」となることをめざして運用を行いますが、「ちょうど3倍逆」になるとは限りません。その主な要因は以下のとおりです。ただし、以下に限定されるものではありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 本ファンドにおける運用管理費用（信託報酬）、売買委託手数料等の費用負担 ◆ 本ファンドが投資対象とするユーロ円債に起因するもの <ol style="list-style-type: none"> 1) FANG+指数の値動きの概ね3倍程度逆とする戦略にかかる管理及び取引費用 2) FANG+指数の値動きの概ね3倍程度逆とする戦略において実質的に行われる為替取引費用 3) 市場の大幅な変動や流動性の低下等により、必要な取引数量の全部または一部についてその取引が成立しない場合 4) 取引を行う市場における取引規制
換金性等が制限されるリスク	主として、以下のような状況が発生した場合には、換金の受付を中止または取消しさせていただく場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> • 金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるとき。
信用リスク	<p>有価証券等の発行企業の経営、財務状況が悪化したり、市場においてその懸念が高まった場合には、有価証券等の価格が下落（債券の場合は利回りが上昇）すること、配当金が減額あるいは支払いが停止、または利払いや償還金の支払いが滞ること、倒産等によりその価値がなくなること等があります。</p> <p><クレディ・スイス・インターナショナルとのスワップ取引に関するリスク></p> <p>主要投資対象とするユーロ円債が行うスワップ取引はクレディ・スイス・インターナショナルが取引先となりますが、取引先の倒産等によりスワップ契約が不履行になるリスクがあります。その結果として多額の損失が発生し、基準価額が大幅に下落する場合があります。</p>

追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）

投資リスク

その他の留意点

- 本ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。
- 純資産総額を超える損失を回避するため、オプション取引を活用する場合があります。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間における本ファンドの収益の水準を示すものではありません。
収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。
- 投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。

リスクの管理体制

委託会社では、ファンドのパフォーマンスの分析及び運用リスクの管理をリスク管理関連の各種委員会を設けて行っています。
なお、デリバティブ取引については、社内規則に基づいて投資方針に則った運用が行われているか日々モニタリングを行っています。

委託会社、その他関係法人

委託会社	SBI アセットマネジメント株式会社（信託財産の運用指図、投資信託説明書（目論見書）及び運用報告書の作成等を行います。） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号 加入協会/一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
受託会社	みずほ信託銀行株式会社（ファンド財産の保管・管理等を行います。）
販売会社	※最終頁をご参照ください。（受益権の募集・販売の取扱い、及びこれらに付随する業務を行います。）

本資料のご留意点

- 本資料は、SBI アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。
- 投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。
- 投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。
- お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）

NYSE[®] FANG+[™] 指数について

参照元であるICE Data Indices, LLC（以下「ICEデータ」）は、許諾を得て使用しているものです。「NYSE[®] FANG+[™]指数」は、ICEデータまたはその関連会社のサービスマーク／商標であり、SBIアセットマネジメント株式会社はNYSE[®] FANG+[™] 指数（「本指数」）とともにSBI米国株（NYSE FANG+）トリプル・ベア（以下「本ファンド」）に関連して使用することを許諾されています。SBIアセットマネジメント株式会社は、ICEデータ、その関連会社または第三者サプライヤ（以下「ICEデータ及びそのサプライヤ」）から後援（支援）、承認、販売または販売促進のいずれも受けていません。

ICEデータ及びそのサプライヤは、一般的には証券への投資の推奨、具体的には本ファンドへの投資の推奨について、また一般的な株式市場の値動きに追随するにあたっての本指数の信頼性もしくは能力についていかなる表明または保証も行いません。ICEデータとSBIアセットマネジメント株式会社との関係は、所定の商標及び商号ならびにそれらの本指数または構成銘柄の使用許諾に限定されます。本指数は、ICEデータがライセンスまたは本ファンドもしくはその保有者を考慮することなく決定し、構成し、算出するものです。ICEデータは、本指数を決定、構成または算出する際に、ライセンスまたは本ファンドもしくはその保有者のニーズを考慮する責任を負いません。ICEデータは、本ファンドの設定時期、価格もしくは数量の決定または本ファンドの価格、販売、購入もしくは償還の決定または算出について責任を負わず、それらに関与していません。特定のカスタム指数算出サービスを除き、ICEデータが提供する情報はすべて、一般的な性質のものであり、ライセンスその他個人、法人または個人のグループのニーズに合わせたものではありません。ICEデータは、本ファンドの管理、マーケティングまたは取引に関連していかなる義務も責任も負いません。ICEデータは、投資アドバイザーではありません。指数に証券が含まれていても、ICEデータが当該証券の購入、販売、保有を推奨するものではなく、投資アドバイスを意味するものでもありません。

ICEデータ及びそのサプライヤは、指数、指数データ及びそれらに含まれ、関連し、または由来するあらゆる情報（「指数データ」）を含め、市場性または特定の目的もしくは使用への適合性の保証を含むあらゆる保証及び表明（明示的か黙示的かを問いません）を否認します。ICEデータ及びそのサプライヤは、「現状有姿」で提供される指数及び指数データの適切性、正確性、適時性または完全性に関して、いかなる損害賠償金または賠償責任の対象にもなりません。お客様は、指数及び指数データをお客様ご自身のリスクで使用するものとします。

Source ICE Data Indices, LLC ("ICE Data"), is used with permission. "NYSE[®] FANG+[™] Index" is a service/trade mark of ICE Data Indices, LLC or its affiliates and has been licensed, along with the NYSE[®] FANG+[™] Index ("Index") for use by SBI Asset Management Co., Ltd. in connection with SBI US Equity Fund (NYSE FANG+) Triple Bear (the "Product"). Neither the SBI Asset Management Co., Ltd., as applicable, is sponsored, endorsed, sold or promoted by ICE Data Indices, LLC, its affiliates or its Third Party Suppliers ("ICE Data and its Suppliers"). ICE Data and its Suppliers make no representations or warranties regarding the advisability of investing in securities generally, in the Product particularly, the Trust or the ability of the Index to track general stock market performance. ICE Data's only relationship to SBI Asset Management Co., Ltd. is the licensing of certain trademarks and trade names and the Index or components thereof. The Index is determined, composed and calculated by ICE Data without regard to the LICENSEE or the Product or its holders. ICE Data has no obligation to take the needs of the Licensee or the holders of the Product into consideration in determining, composing or calculating the Index. ICE Data is not responsible for and has not participated in the determination of the timing of, prices of, or quantities of the Product to be issued or in the determination or calculation of the equation by which the Product is to be priced, sold, purchased, or redeemed. Except for certain custom index calculation services, all information provided by ICE Data is general in nature and not tailored to the needs of LICENSEE or any other person, entity or group of persons. ICE Data has no obligation or liability in connection with the administration, marketing, or trading of the Product. ICE Data is not an investment advisor. Inclusion of a security within an index is not a recommendation by ICE Data to buy, sell, or hold such security, nor is it considered to be investment advice.

ICE DATA AND ITS SUPPLIERS DISCLAIM ANY AND ALL WARRANTIES AND REPRESENTATIONS, EXPRESS AND/OR IMPLIED, INCLUDING ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR USE, INCLUDING THE INDICES, INDEX DATA AND ANY INFORMATION INCLUDED IN, RELATED TO, OR DERIVED THEREFROM ("INDEX DATA"). ICE DATA AND ITS SUPPLIERS SHALL NOT BE SUBJECT TO ANY DAMAGES OR LIABILITY WITH RESPECT TO THE ADEQUACY, ACCURACY, TIMELINESS OR COMPLETENESS OF THE INDICES AND THE INDEX DATA, WHICH ARE PROVIDED ON AN "AS IS" BASIS AND YOUR USE IS AT YOUR OWN RISK.

The English version of the disclaimer will prevail.

追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）

お申込みメモ

購入単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。）
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目以降のお支払いとなります。
購入・換金申込受付不可日	ニューヨークの証券取引所の休業日にあたる場合には、購入・換金の受付を行いません。
申込締切時間	原則として、午後3時までとします。なお、受付時間を過ぎてからの申込みは翌営業日の受付分として取扱います。 ※受付時間は販売会社によって異なることでもありますのでご注意ください。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口解約には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金（解約）の申込の受付を中止すること及び既に受付けた購入・換金（解約）の申込の受付を取消す場合があります。
信託期間	2022年4月21日（木）まで（設定日：2020年4月14日（火）） 信託期間の延長が有利であると認めるときは、信託期間を延長する場合があります。
繰上償還	次の場合等には、信託期間を繰上げて償還となる場合があります。 ・受益権の口数が3億口を下回るようになった場合 ・NYSE FANG+ 指数が改廃されたとき ・ファンドを償還させることが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	毎年4月21日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年1回決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。 ※販売会社によっては、分配金の再投資コースを設けています。詳しくは販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度及び未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 ※税制が改正された場合には、変更となる場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家にご確認されることをお勧めします。

追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に3.3%（税抜：3.0%）を上限として販売会社が独自に定める手数料率を乗じて得た額とします。詳細は販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	<p>ファンドの日々の純資産総額に年0.913%（税抜：年0.83%）を乗じて得た額とします。信託報酬は毎日計上され、毎計算期間の最初の6カ月終了日（休業日の場合は翌営業日）及び毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。</p> <p>信託報酬 = 運用期間中の基準価額 × 信託報酬率</p>	
	投資対象とする ユーロ円債	<p>年0.08%程度 ※投資対象とするユーロ円債の管理費用等</p>
	実質的な負担*	<p>年0.993%（税込）程度 *ファンドが実質的に投資対象とするユーロ円債の管理費用等を加味した、投資者の皆様が負担する信託報酬率になります。</p>
その他の費用 及び手数料	<p>信託財産にかかる監査報酬、信託事務の処理に要する諸費用、法定書類（目論見書、運用報告書等）の作成・印刷・交付にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管に要する費用等の費用は、原則として受益者の負担とし、投資信託財産中から支払われます。なお、これらの費用は、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。</p>	

投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

